

ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP 2016

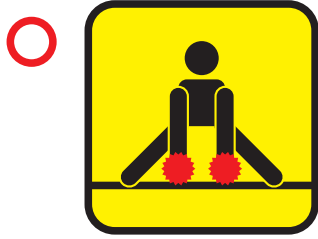
第14回全日本チアダンス選手権大会・第12回全日本学生チアダンス選手権大会

安全規定 図解

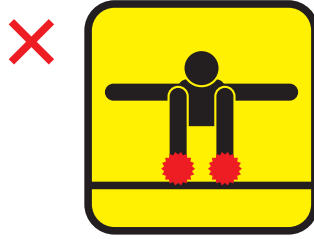
Pom部門 (Mini・Youth・中学生・高校生編成) / Cheer Dance部門

【 手具の取り扱い 】

■ ポンポンまたは他の手具を持ったまま手に全体重をかけることは禁止



足もフロアに接しているのが可



手具を持った手に
全体重をかけてジャンプは不可

【 リフト・トリック・パートナーリングの実施 】

■ リフトおよびトリックにおいて、補助選手は継続してフロアに直接接触していること



持ち上げて着地させるまで
フロアに接触しているのが可



着地までサポート

■ 少なくとも1名の補助選手は、リフト、トリック、パートナーリングの技の間、常に継続して、実施選手の手/腕/体と、自身の手/腕/体が接触していなければならない



体が接触しているのが可

■リフトにおいては、実施選手の腰が、立位の補助選手の頭の高さを超えない範囲で行い、実施選手の姿勢がうつぶせや逆さになってはいけない



実施選手の腰位置が
補助選手の頭を越えていないので可



実施選手の腰位置が
補助選手の頭を越えているので不可



実施選手が逆さの体制なので不可

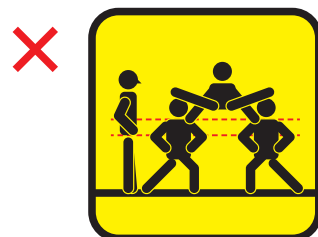
■トリックやパートナーリングにおいて完全に体重を預ける動きは、体の接触が立位の状態での腰の高さの範囲までで行うこと



接触位置は立位選手の
腰位置より下なので可



接触位置は立位選手の
腰位置より下なので可



実施選手の接触部分が立位選手の
腰位置よりも上なので不可

■リフト、トリック、パートナーリングにおいて、実施選手が補助選手に足で乗り、全体重をかけることは禁止



足で補助選手の太ももに
乗っているので不可



補助選手に足で乗り、
更にその位置からリープ等は不可

【リフト・トリック・パートナーリングの実施】

■スウィングを伴うリフト・トリックは、実施選手の体が完全な回転をせず、常に仰向けの位置で行うこと(うつ伏せ不可)

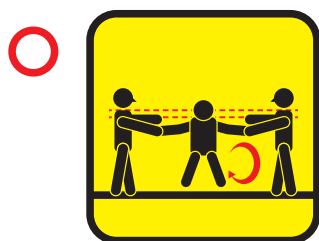


実施選手が仰向けで、
完全な回転を行ってないので可

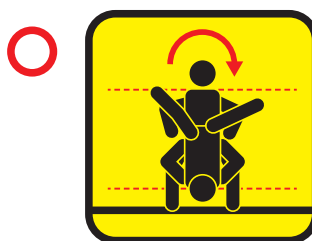


実施選手がうつ伏せで、
完全な回転を行っているので不可

■リフトおよびトリックにおいて腰が頭を超える回転は、実施選手の肩が立位の補助選手の肩の高さを越えない限り可能



実施選手の肩が
補助選手の肩を越えていないので可

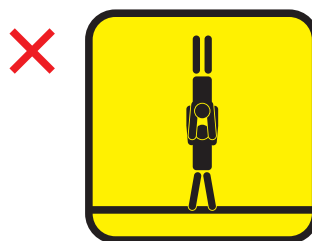


実施選手の肩が
補助選手の肩を越えているので不可

■実施選手と補助選手の接触位置が立位選手の肩の高さを越え、なおかつ倒立姿勢をとる場合は、少なくとも2名の補助選手の手で実施選手の体を支えなければならない



2人で支えているので可

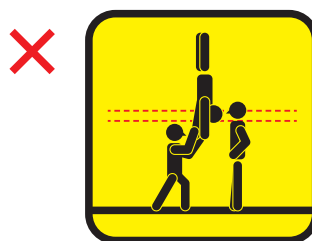


1人で支えるので不可

■手と手で倒立を支えあう動きは、少なくとも2名の補助選手を必要とし、実施選手の肩が立位の補助選手の肩の高さを越えない限り有効



2名の補助があり、
実施選手の肩が立位補助選手の
肩を越えていないので可



1名だけの補助で、
実施選手の肩が立位選手の
肩を越えているので不可